

宇部高専校長

三谷 知世さん



【みたに・ともよ】1950年12月、東京都出身。63歳。東京高専機械工学科、筑波大農学部、東京工業大大学院卒。東京都職員、東京工業大助手などを経て83年から東京高専勤務。宇部は単身赴任。

4月1日付で、二つの「初めて」とともに宇部高専校長に着任した。一つ目は自身の地方暮らし。生まれも育ちも東京で、前職は母校・東京高専の副校長。「温暖な気候と温かな住民気質に、おいしい魚。学内に目を向ければ、真面目な学生と熱

潜在能力伸ばす学校に

心な教官。住むにも学ぶにも最高の町」と、すつかり新天地・宇部のファンだ。

もう一つは、高専機構からのトップ着任。それだけに「高専愛」

は強く、「偏差値ではなく潜在能力を伸ばす学校づくりが目標」と未

ひと

来を見据える。「35万人超の高専OBが国内外で活躍し、多分野の技術や製品に関わりながら、先端技術を支えている。国際基準を満たす教育など、高専の魅

力をPRして若者を集め、可能性を発掘・拡大したい」

地域との連携・協働の加速化にも意欲的だ。「地元企業との共同研究、小・中学校での出前授業、各種イベントへの参加を促進する。半世紀を超える歴史と伝統を引き継ぎ、発展させるのが役割と思っている」と力を込めた。

趣味は、研究用に飼育していたヒツジの世話。「残念ながら東京に残してきた」と、しみり。動物は無理だったが、秋には知人を講師として招く。「米国で起業・活躍する人材で、学生の挑戦心を刺激するはず」。今度は、うれしそうに。(渡辺)